## ESGに関する重要課題

山陽特殊製鋼グループは、あらゆるステークホルダーとの信頼関係を築くことで、当社グループの持続的成長を実現し、持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。 企業は社会の一員であり、ステークホルダーからの信頼なくして会社の発展はありえません。これからも、企業理念である「信頼の経営」を実践し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

	重要課題	目標・取り組み	2024年度実績(一部は2025年度実績)	参照ページ	関連するSDGs
Environment	気候変動防止	2050年カーボンニュートラルの実現を目指す 2030年度目標: 2021年度比 Scope1+2 42%削減 Scope3 25%削減	2024年度当社GHG排出量:()内は2021年度比 Scope1+2 連結 80.8万t-CO <sub>2</sub> e (26.9%(29.7万t-CO <sub>2</sub> e)削減) Scope3 連結 167.4万t-CO <sub>2</sub> e (29.4%(69.8万t-CO <sub>2</sub> e)削減)	P.14~18	13 MARRIE 9 MECCAS
	サーキュラーエコノミー (循環型社会の構築)	副産物の削減、3Rの推進	当社副産物のリサイクル率 85%	P.19	12 2688 9 88108280 S 881063
	環境負荷低減	規制基準の順守 (水質汚濁防止法、大気汚染防止法等)	全項目において規制基準の順守達成 (法令・協定からの違反・逸脱事例なし)	P.20	6 空をなたとイレ を世界中に 14 年の書かさを 15 他の書から であり であり 15 他の書から であり 14 年の 1 日本 で 1
	生物多様性保全	自然と共生する持続可能な社会の実現	企業の森づくり活動(さんとくん 未来の森) 地域緑化活動(姫路駅前キャッスルガーデン)	P.21	15 ROBECC (9.5)
Social	安全•防災	総合完全無災害の達成(労働災害ゼロ、通勤途上災害ゼロ) 防災対策およびBCM(事業継続マネジメント)の充実	「トップダウンとボトムアップの融合」と「ハード対策とソフト対策の 両輪」で作業リスク低減と安全に強い職場づくりの推進 工場火災や広域災害発生時を想定した防災訓練等の実施	P.22~23	3 T-NTO-ALC
	ダイバーシティ経営の推進	女性活躍推進(女性管理職等向上)、高齢者の活躍推進、 障がい者の活躍支援、ワークライフバランスの推進	女性社員比率 : 13% (企画職27%、技術職6%) 女性管理職比率 : 6.3% (2020年4月比+2.4%) 男性社員育児休業取得率 : 80%	P.24	5 ダエンダー平等を 東京によう 8 最高がいる
	健康経営の推進	一人ひとりが毎日充実して働くことのできる 職場環境づくり	社内ウォーキングイベント"SANYO WALK"を春・秋開催 (参加率50%超)	P.25	3 発表であると 8 根表がある
	人材育成	自律考動型人材の育成 グローバル人材の育成	自律考動型人材、グローバル人材長期育成の取り組み 多面観察による自己変革プログラムの実施	P.26	8 REALES 9 RECEMBERO  ***********************************
	人権の尊重	人権を尊重した事業活動の推進	人権に関する教育および救済メカニズム(相談窓口)の運用 人権に配慮した合金鉄調達 サプライチェーンの人権DD	P.26	1 ### 10 AP#OFF
	品質向上	品質マネジメントシステムの継続的改善等による 品質向上	品質マネジメントシステムの維持・管理・向上	P.27	9 ##CHRENO 12 OCO##
	技術先進性の更なる追求	グローバル展開を見据えた高信頼性商品と新技術の 迅速かつ継続的な創出	EV、風力発電、鉄道、水素社会等の分野での更なる高信頼性ニーズに応える 技術の深化を追究 需要家のCNに貢献する高炭素鋼「TOUGHFIT®」商標取得	P.27	9 ##CHMENO ##COORE 12 OCOME ON ON OTHER COORE
	DXの推進	デジタル技術を活用した課題解決の迅速化や 新たな価値創出による競争力強化	代表取締役社長をリーダーとするDX推進プロジェクトチームを発足	P.28	8 88404 9 8840455
	持続可能な調達の実現	公正・公平な取引とパートナーシップの構築 安定調達構造の構築 環境、人権に配慮した調達の推進	安定調達の推進(主原料の50%超のグループ内調達実現) サプライヤー表彰の実施	P.28	10 APBORT 12 OCENE OPER DESIGN
G	コーポレート・ガバナンス	コーポレート・ガバナンスの充実	実効性評価を踏まえた取締役会運営の継続的改善	P.29~31	
Governance	内部統制システム	リスクマネジメント・コンプライアンス活動の推進	自律的内部統制システムの継続的改善 内部統制教育・周知活動の実施 コンプライアンス相談窓口(内部通報制度)の適正な運用	1.25 - 31	